

平成24年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年3月8日

上場取引所 大

上場会社名 サムコ株式会社

コード番号 6387 URL <http://www.samco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 辻 理

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理部門統括部長

(氏名) 田井 彰

TEL 075-621-7841

四半期報告書提出予定日 平成24年3月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年7月期第2四半期の業績(平成23年8月1日～平成24年1月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年7月期第2四半期	2,061	△21.2	242	△43.2	224	△42.9	129	△42.6
23年7月期第2四半期	2,616	38.2	426	167.6	393	196.0	226	195.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年7月期第2四半期	18.44	—
23年7月期第2四半期	32.15	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年7月期第2四半期	8,739		6,520			74.6
23年7月期	9,005		6,485			72.0

(参考) 自己資本 24年7月期第2四半期 6,520百万円 23年7月期 6,485百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年7月期	—	0.00	—	15.00	15.00
24年7月期	—	0.00	—	—	—
24年7月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年7月期の業績予想(平成23年8月1日～平成24年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,550	△13.4	560	△30.9	550	△25.9	320	△25.6	45.48

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年7月期2Q	7,042,881 株	23年7月期	7,042,881 株
② 期末自己株式数	24年7月期2Q	7,164 株	23年7月期	6,500 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年7月期2Q	7,035,895 株	23年7月期2Q	7,036,514 株

(注) 平成23年8月1日付で普通株式1株につき1.2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、23年7月期の期末発行済株式数及び期末自己株式数、23年7月期2Qの期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の予想の前提条件その他に関する事項については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・当社は、平成23年8月1日付で普通株式1株につき1.2株の割合で株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、四半期純利益金額を算出しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	7
第2四半期累計期間	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による厳しい状況から回復しつつあるものの、欧州の債務危機、タイの洪水被害によるエレクトロニクス関連産業への悪影響、中国の景気牽引力の低下、歴史的な円高の継続などにより、景気の先行きは依然不透明な状況にありました。

当社を取り巻く半導体等電子部品業界におきましては、環境貢献型デバイスであるLED (Light Emitting Diode=発光ダイオード) 関連に対する設備投資が見られましたが、主要用途である液晶テレビの販売の伸び悩みに伴い、特に海外市場において投資は先延ばしの傾向が強まりました。照明用途も含めたLED市場や、省エネルギーへの貢献が期待されるパワーデバイス市場は、将来的に市場拡大が見込まれているものの、景気減速懸念の中、総じて設備投資は低調に推移し、当社の市場環境は厳しい状況となりました。

このような状況の下、当社では引き続き需要が見込まれるLED用途向け装置の販売に注力しつつ、パワーデバイス用途向け研究開発機などの拡販に努めました。国内市場では、電子部品分野のMEMS (Micro Electro Mechanical Systems=微小電気機械素子) 用途や、携帯電話用SAW (Surface Acoustic Wave=弾性表面波) フィルター用途への需要が回復しつつあり、堅調に推移いたしました。また、大学・官庁・研究機関等からの安定した需要も加わり、国内売上高は1,667百万円 (前年同期比28.0%増) となりました。一方、海外市場は中国の金融引き締め策の影響を受け、中国や台湾などのアジア市場の生産機の販売が減少し、当第2四半期累計期間の輸出販売高は393百万円 (前年同期比70.1%減) となりました。韓国や北米への輸出は増加したものの、台湾や中国の不振をカバーするには至りませんでした。

以上の結果、当第2四半期累計期間における業績は、売上高が2,061百万円 (前年同期比21.2%減)、経常利益が224百万円 (前年同期比42.9%減)、純利益は129百万円 (前年同期比42.6%減) となりました。

(品目別売上高)

品 目	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年同期比 (%)
CVD装置	377,475	18.3	△36.1
エッチング装置	1,160,316	56.3	△22.8
洗浄装置	241,753	11.7	11.2
その他装置	8,600	0.4	—
その他	273,101	13.3	△10.8
合計	2,061,246	100.0	△21.2

(用途別売上高)

用 途	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年同期比 (%)
オプトエレクトロニクス分野	1,035,180	50.2	△38.9
電子部品分野	490,611	23.8	74.4
シリコン分野	97,050	4.7	13.8
実装・表面処理分野	35,900	1.7	△27.0
表示デバイス分野	64,500	3.1	—
その他分野	64,903	3.2	△67.8
部品・メンテナンス	273,101	13.3	△10.8
合計	2,061,246	100.0	△21.2

(2) 財政状態に関する定性的情報

① 当第2四半期末の資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産の残高は、5,287百万円で前事業年度末に比べ240百万円減少いたしました。たな卸資産が115百万円増加した一方、現金及び預金が285百万円減少いたしました。

(固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産の残高は、3,451百万円で前事業年度末に比べ25百万円減少いたしました。機械及び装置が17百万円、投資有価証券が7百万円減少したのが主な要因であります。

(流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債の残高は、1,583百万円で前事業年度末に比べ295百万円減少いたしました。未払法人税等が157百万円、買掛金が75百万円、前受金が43百万円減少したのが主な要因であります。

(固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債の残高は、634百万円で前事業年度末に比べ6百万円減少いたしました。退職給付引当金が9百万円増加した一方、長期借入金が19百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は、6,520百万円で前事業年度末に比べ35百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が41百万円増加したことなどによります。自己資本比率は74.6%と前事業年度末比2.6ポイント上昇いたしました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末に比べ290百万円減少し、当第2四半期会計期間末には1,260百万円(前期末比18.7%減)となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は125百万円(前年同期に得られた資金 61百万円)となりました。これは主に税引前四半期純利益が224百万円となり、売上債権の減少が67百万円がプラスに寄与した一方、法人税等の支払が250百万円、たな卸資産の増加が115百万円、仕入債務の減少が75百万円であったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は42百万円(前年同期比43.0%減)となりました。その主な内容は定期預金の預入による支出が1,691百万円、有形固定資産の取得による支出が35百万円に対して、定期預金の払戻による収入が1,685百万円であったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は110百万円(前年同期比0.4%増)となりました。これは主に配当金の支払が87百万円であったことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年7月期の業績予想につきましては、平成23年12月8日に発表いたしました通期の業績予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用)

当第1四半期会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日)及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第9号 平成22年6月30日)を適用しております。この適用により、当第2四半期累計期間に行った株式分割は、前事業年度の期首に行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

これらの会計基準を適用しなかった場合の前第2四半期累計期間の1株当たり四半期純利益は、38円58銭であります。

(3) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年7月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,277,763	2,992,039
受取手形	65,190	15,724
売掛金	1,571,903	1,554,157
製品	4,082	3,275
仕掛品	452,351	591,066
原材料及び貯蔵品	105,220	82,656
前払費用	6,895	6,890
繰延税金資産	36,472	36,472
未収消費税等	802	—
その他	7,128	5,320
貸倒引当金	△159	△156
流動資産合計	5,527,651	5,287,447

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年7月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年1月31日)
固定資産		
有形固定資産		
建物	851,296	872,230
減価償却累計額	△472,972	△488,157
建物(純額)	378,323	384,073
構築物	25,314	25,314
減価償却累計額	△20,076	△20,596
構築物(純額)	5,238	4,718
機械及び装置	436,152	436,152
減価償却累計額	△379,187	△396,955
機械及び装置(純額)	56,965	39,196
車両運搬具	43,032	43,032
減価償却累計額	△35,050	△36,747
車両運搬具(純額)	7,981	6,284
工具、器具及び備品	162,566	161,837
減価償却累計額	△142,882	△143,199
工具、器具及び備品(純額)	19,683	18,638
土地	2,530,836	2,530,836
リース資産	11,235	11,235
減価償却累計額	△4,204	△5,270
リース資産(純額)	7,030	5,964
建設仮勘定	72,486	73,088
有形固定資産合計	3,078,546	3,062,801
無形固定資産		
特許権	22,106	19,146
電話加入権	2,962	2,962
ソフトウェア	3,129	2,109
水道施設利用権	3,238	3,097
リース資産	3,404	2,893
無形固定資産合計	34,841	30,209
投資その他の資産		
投資有価証券	33,529	25,774
関係会社株式	20,080	20,080
出資金	5,000	5,000
繰延税金資産	218,798	222,642
差入保証金	57,246	55,917
保険積立金	29,326	29,327
投資その他の資産合計	363,980	358,742
固定資産合計	3,477,368	3,451,753
資産合計	9,005,019	8,739,200

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年7月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年1月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	522,802	447,634
短期借入金	800,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	39,996	39,996
リース債務	3,153	3,153
未払金	69,938	76,011
未払費用	31,043	25,393
未払法人税等	259,394	102,317
未払消費税等	—	22,820
前受金	43,910	316
預り金	23,277	10,398
賞与引当金	21,800	18,800
役員賞与引当金	18,240	2,440
製品保証引当金	13,700	12,200
設備関係未払金	31,484	21,714
その他	—	476
流動負債合計	1,878,740	1,583,673
固定負債		
長期借入金	96,677	76,679
リース債務	7,281	5,704
長期未払金	364	285
退職給付引当金	230,623	240,574
役員退職慰労引当金	305,990	311,564
固定負債合計	640,935	634,807
負債合計	2,519,676	2,218,481
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,213,787	1,213,787
資本剰余金		
資本準備金	1,629,587	1,629,587
資本剰余金合計	1,629,587	1,629,587
利益剰余金		
利益準備金	59,500	59,500
その他利益剰余金		
別途積立金	2,847,000	3,187,000
繰越利益剰余金	738,557	440,410
利益剰余金合計	3,645,057	3,686,910
自己株式	△7,796	△8,424
株主資本合計	6,480,635	6,521,860
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,708	△1,140
評価・換算差額等合計	4,708	△1,140
純資産合計	6,485,343	6,520,719
負債純資産合計	9,005,019	8,739,200

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年8月1日 至平成23年1月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年8月1日 至平成24年1月31日)
売上高	2,616,983	2,061,246
売上原価	1,436,375	1,083,930
売上総利益	1,180,607	977,315
販売費及び一般管理費	753,685	734,855
営業利益	426,922	242,459
営業外収益		
受取利息	1,623	603
特許実施許諾料	499	519
雑収入	1,052	624
営業外収益合計	3,174	1,747
営業外費用		
支払利息	4,977	4,882
為替差損	31,389	13,790
雑損失	255	817
営業外費用合計	36,622	19,490
経常利益	393,473	224,717
税引前四半期純利益	393,473	224,717
法人税等	167,226	94,909
四半期純利益	226,247	129,808

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年8月1日 至 平成23年1月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年8月1日 至 平成24年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	393,473	224,717
減価償却費	43,612	45,534
受取利息及び受取配当金	△1,789	△866
支払利息	4,977	4,882
為替差損益(△は益)	31,849	13,709
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,200	△3,000
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△300	△15,800
製品保証引当金の増減額(△は減少)	2,300	△1,500
退職給付引当金の増減額(△は減少)	12,245	9,951
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,474	5,574
売上債権の増減額(△は増加)	△282,324	67,211
たな卸資産の増減額(△は増加)	△166,660	△115,343
仕入債務の増減額(△は減少)	101,460	△75,168
未払消費税等の増減額(△は減少)	—	22,820
未払費用の増減額(△は減少)	△3,902	△5,935
前受金の増減額(△は減少)	11,643	△43,593
預り金の増減額(△は減少)	△10,239	△12,879
その他	19,395	8,700
小計	161,416	129,014
利息及び配当金の受取額	1,789	866
利息の支払額	△4,975	△4,673
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△96,541	△250,381
営業活動によるキャッシュ・フロー	61,688	△125,174
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,681,394	△1,691,075
定期預金の払戻による収入	1,674,928	1,685,529
有形固定資産の取得による支出	△66,554	△35,522
無形固定資産の取得による支出	△298	—
投資有価証券の取得による支出	△1,908	△1,938
その他	1,169	778
投資活動によるキャッシュ・フロー	△74,058	△42,227
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△19,998	△19,998
自己株式の取得による支出	△193	△627
配当金の支払額	△87,957	△87,954
その他	△1,576	△1,576
財務活動によるキャッシュ・フロー	△109,725	△110,157
現金及び現金同等物に係る換算差額	△30,254	△13,196
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△152,349	△290,755
現金及び現金同等物の期首残高	1,650,007	1,551,055
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,497,657	1,260,299

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の状況につきましては、当社の品目別及び地域別に記載しております。

① 生産実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第2四半期累計期間 (自 平成22年8月1日 至 平成23年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成23年8月1日 至 平成24年1月31日)		前事業年度 (自 平成22年8月1日 至 平成23年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
CVD装置	719,926	25.6	348,066	14.7	1,530,743	28.3
エッチング装置	1,517,168	54.0	1,468,932	62.2	2,782,307	51.4
洗浄装置	214,960	7.7	219,223	9.3	423,312	7.8
その他装置	26,678	0.9	28,273	1.2	27,430	0.5
その他	330,276	11.8	296,848	12.6	651,033	12.0
合計	2,809,010	100.0	2,361,344	100.0	5,414,827	100.0

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第2四半期累計期間 (自 平成22年8月1日 至 平成23年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成23年8月1日 至 平成24年1月31日)		前事業年度 (自 平成22年8月1日 至 平成23年7月31日)	
	受注高	受注残	受注高	受注残	受注高	受注残
CVD装置	604,650	632,150	103,080	286,980	1,226,175	561,375
エッチング装置	1,444,478	979,468	764,982	542,285	2,864,053	937,619
洗浄装置	177,848	64,102	101,053	47,500	474,077	188,200
その他装置	—	—	800	—	7,800	7,800
その他	370,144	124,344	289,602	70,728	610,503	54,227
合計	2,597,121	1,800,065	1,259,518	947,494	5,182,609	1,749,221

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第2四半期累計期間 (自 平成22年8月1日 至 平成23年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成23年8月1日 至 平成24年1月31日)		前事業年度 (自 平成22年8月1日 至 平成23年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
CVD装置	591,000	22.6	377,475	18.3	1,283,300	24.4
エッチング装置	1,502,453	57.4	1,160,316	56.3	2,963,878	56.4
洗浄装置	217,475	8.3	241,753	11.7	389,607	7.4
その他装置	—	—	8,600	0.4	—	—
その他	306,053	11.7	273,101	13.3	616,529	11.8
合計	2,616,983	100.0	2,061,246	100.0	5,253,315	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 主な輸出地域、輸出版売高及び割合は次のとおりであります。

(単位：千円)

区 分 (地域別)	前第2四半期累計期間 (自 平成22年8月1日 至 平成23年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成23年8月1日 至 平成24年1月31日)		前事業年度 (自 平成22年8月1日 至 平成23年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
アジア	1,146,902	87.3	291,525	74.1	1,914,550	88.1
北米	42,760	3.3	95,305	24.2	78,889	3.6
欧州	40,041	3.0	4,517	1.2	39,953	1.8
その他	84,648	6.4	1,910	0.5	139,940	6.5
輸出版売高合計	1,314,352 (50.2%)	100.0	393,259 (19.1%)	100.0	2,173,333 (41.4%)	100.0

(注) () 内は総販売実績に対する輸出版売高の割合です。